

報道関係者各位

平成 28 年 3 月 1 日
株式会社ブロードバンドタワー
株式会社セキュア

**ブロードバンドタワーとセキュア、監視・録画サービスを開発
～IoT 時代の監視・録画サービスをビジネス向けにクラウドベースで提供～**

株式会社ブロードバンドタワー(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 CEO:藤原 洋、以下「ブロードバンドタワー」又は「当社」コード番号:3776 ジャスダック)と株式会社セキュア(本社:東京都新宿区、代表取締役:谷口 辰成、以下「セキュア」)は、クラウドベースのモニタリング(監視)・レコーディング(録画)サービス『SECURE VSaaS[※]』(セキュア ブイサーズ)を共同開発し、2016 年 5 月より、セキュアおよび同社のパートナーを通じて提供を開始いたします。

また、正式版の提供に先立ちモニター企業を募集、2016 年 3 月より、テスト版の提供を行います。

※VSaaS: Video Surveillance as a Service

■ 市場背景と開発の目的

近年、防犯意識が高まる中で、国内の監視カメラは約 350 万台が稼働[※]しているといわれており、身近な存在となっています。しかしながら、日本を含む 120 以上の国や地域の防犯カメラの映像が無断で公開され、日本においては 6000 台以上の防犯カメラの映像が流出されるといった問題が起こるなど、インターネットに接続されたそれら監視カメラの一部では、アクセス制限の設定が不十分であったり、搭載されたファームウェアに脆弱性があるなどの理由により第三者から参照されたり、マルウェアに感染しボットネットを構成するなどの問題が生じています。

また、インターネットに接続されない監視カメラでも、有事の際に証拠隠滅のために犯人に録画装置を盗まれたり破壊される、災害や事故、機器の故障等によってデータが消失してしまうなどの危険性が存在しています。

当社とセキュアは、2014 年(平成 26 年)12 月に資本・業務提携を締結し、セキュアの持つ監視カメラ運用などのセキュリティ技術と画像解析技術を活用したクラウド型のセキュリティサービスを、当社の提供するクラウドサービス「c9(シーナイン) Flex サービス」上に開発、主にビジネスユーザー向けに提供する準備を進めてまいりました。このたび当社とセキュアは、これらの問題への対策として、カメラと録画装置、および機器間通信のセキュリティレベルの向上と、サーバ機器を拠点に置かないためのクラウド化を主軸としたサービスを開発、基盤としてマイクロソフトの「Microsoft Azure」を採用し、ブロードバンドタワーのクラウドサービスである「c9 Flex サービス」とを連携させたハイブリッドクラウド環境上で展開することで、インフラのセキュリティ向上と、映像データ等の急激な増加にも柔軟に対応可能な、さらに拡張性の高いサービスを実現いたしました。

※公益社団法人日本防犯設備協会推計

■ 『SECURE VSaaS』の特長

『SECURE VSaaS』は、専用のスマートカメラを用いたクラウド型モニタリング(監視)・レコーディング(録画)サービスです。

データ通信、データ保存、システム運用、その他クラウドサービスに関わるあらゆる面で、安全性、安定性を指向しながら、ユーザの要望に応じて映像データの解析も組み合わせることができるなど、柔軟性、応用性も兼ね備えています。

1. 安全性

- 1) 外部通信を全て暗号化(SSL)することで、外部からの覗き見を防ぎます。
- 2) スマートカメラのファームウェアは、必要な際に自動的にアップデートされます。
- 3) 映像データはリアルタイムにクラウド上にアップロードされるため、拠点でのシステムの管理・運用が不要で、万一の機器の故障や盗難などのリスクから守られます。

2. 管理・運用

クラウドセキュリティ認証制度である「STAR 認証」のゴールドレベルを取得したブロードバンドタワーの「c9 Flex サービス」と、ISO 27018 に準拠し、厳格なプライバシー原則が適用されるマイクロソフトの「Microsoft Azure」上で、安全に管理・運用されます。

3. コスト削減

専用のスマートカメラとインターネット回線があれば利用できます。高額な録画装置等の機器をあわせて購入する必要がないため、導入にかかる初期費用を大幅に削減することができます。

4. 高性能スマートカメラ

本サービスでは、エルモ社(本社:名古屋市)が提供する最先端のスマートカメラを使用します。クラウドでの利用を前提として開発されており、十分なセキュリティ対策が組み込まれているほか、万一カメラの故障や意図的な破壊が発生した際にも、サービス経由で管理者にメールで通知するなどの機能を実現しています。

5. 映像データの活用

ユーザの要望に応じて、「Microsoft Azure」の各種機能(Machine Learning 等)を組み合わせることができます。記録された映像データを防犯用途だけではなく、店舗の集客やマーケティング等、多用途に活用することが可能です。

■ サービス開始時期

2016年5月より、セキュアおよび同社のパートナーを通じて提供を開始いたします。
また、正式版の提供に先立ちモニター企業を募集、2016年3月より、テスト版の提供を行います。

以上

■ サービスイメージ



■ 日本マイクロソフト株式会社様からのエンドースメント

日本マイクロソフト株式会社は、ブロードバンドタワー、セキュアによるクラウドベースのモニタリング(監視)・レコーディング(録画)サービス、「SECURE VSaaS」の提供開始を心より歓迎いたします。

Microsoft Azure とブロードバンドタワーのクラウドサービスである c9 Flex サービスとの連携によるハイブリッド環境による運用は、お客様個別のセキュリティポリシー適用等のニーズを満たし、拡張性や柔軟性といったメリットを十分に生かすことができる優れた構成と評価しております。

今後とも日本マイクロソフトは、ブロードバンドタワー様とともに、お客様のビジネスに最適なインフラ、サービス、ソリューションを提供してまいります。

日本マイクロソフト株式会社 パートナーセールス統括本部 業務執行役員 統括本部長
佐藤 恭平様

■ ブロードバンドタワーについて

会社名 : 株式会社ブロードバンドタワー
所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目3番2号 内幸町東急ビル
代表者 : 代表取締役会長兼社長 CEO 藤原 洋
設立 : 2000年(平成12年)2月9日
U R L : <http://www.bbtower.co.jp/>

ブロードバンドタワーは、高度な運用技術と信頼性の高いハウジングサービス、インターネット接続サービス、およびクラウドサービスを提供しています。アクセスの良い都心にインターネットデータセンターをはじめとしたネットワークインフラストラクチャー資産を有し、インターネットサービス提供企業をはじめとした、多数の企業から高い信頼を得ています。またEMC社のEMCアイシロン スケールアウトNASやScality社のペタバイト規模の拡張性をもつSoftware Defined Storage「Scality RING」等のビッグデータ対応ソリューションを提供しています。

■ セキュアについて

会社名 : 株式会社セキュア
所在地 : 〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル
代表者 : 代表取締役 谷口 辰成
設立 : 2002年(平成14年)10月16日
U R L : <http://www.secureinc.co.jp/>

セキュアは、セキュリティに特化したシステムインテグレーターとして、監視カメラを用いた映像監視システム、生体認証技術を用いた入退室管理システムを提供しております。また、画像解析技術をセキュリティ用途以外に活用し、「人数カウント」や「男女・世代分析」といった解析・分析ツールを提供しております。2008年には開発対象をビジネス・産業向けにフォーカスし、映像監視分野においては画像解析の研究開発に取り組んでおります。さらに、入退室管理分野においても指紋や顔といった生体認証の研究開発に取り組んでおり、映像監視分野および入退室管理分野における革新技術の創出と製品化を推進しております。

※記載されている会社名及び商品名は、それぞれ各社の商標および登録商標であります。

■ 報道関係お問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー マーケティング統括グループ 対馬 一衛
電話:03-5202-4810 FAX:03-5510-3432
E-mail: pr-ir@bbtower.co.jp
<http://www.bbtower.co.jp/>

株式会社セキュア 経営企画室 谷口 才成
電話:03-6911-0660 FAX:03-6911-0664
E-mail: secure-ir@secureinc.co.jp
<http://www.secureinc.co.jp/>